

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（2018年9月4日設定）
運用方針	円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）の投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式、債券および不動産投資信託証券に投資を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、投資する外国投資信託において外貨建資産に対して為替ヘッジを行い、国内資産の代替とすることがあります。
主要運用対象	わたしの未来設計<安定重視型>（分配コース） グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド） マネー・マーケット・マザーファンド
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 目標分配額を定め、隔月ごとに、安定した分配金の支払いをめざします。 ・目標分配額は委託会社の予想に基づくものであり、実際の分配金額は目標分配額と異なる場合があります。 ・実際の分配金額は投資収益にかかわらず決定されるため、分配金の一部または全部が元本取り崩しに相当する場合があります。 目標分配額は、基準価額水準や市場環境等をもとに、委託会社が原則として1年毎に決定します。 ※基準価額水準を考慮しつつ、投資先ファンドの投資対象市場に関する定量・定性の中長期的な評価等を総合的に勘案して決定します。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)



第8期（決算日：2020年3月16日）

第9期（決算日：2020年5月15日）

第10期（決算日：2020年7月15日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「わたしの未来設計<安定重視型>（分配コース）」は、去る7月15日に第10期の決算を行いましたので、法令に基づいて第8期～第10期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税金	込み	騰落				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
(設定日) 2018年9月4日	10,000	—	—	—	—	—	3,168	
1期(2019年1月15日)	9,724	20	△2.6	—	—	98.8	8,917	
2期(2019年3月15日)	10,009	20	3.1	—	—	99.0	10,527	
3期(2019年5月15日)	9,971	20	△0.2	—	—	98.3	10,841	
4期(2019年7月16日)	10,190	20	2.4	—	—	98.7	12,154	
5期(2019年9月17日)	10,322	20	1.5	—	—	98.5	12,740	
6期(2019年11月15日)	10,401	20	1.0	—	—	98.3	12,961	
7期(2020年1月15日)	10,523	20	1.4	—	—	98.5	13,889	
8期(2020年3月16日)	9,803	20	△6.7	—	—	98.2	13,528	
9期(2020年5月15日)	9,835	20	0.5	—	—	98.8	13,592	
10期(2020年7月15日)	10,016	20	2.0	—	—	98.4	13,944	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	率			
第8期	(期首) 2020年1月15日	円 10,523	% -	% -	% -	% 98.5	
	1月末	10,554	0.3	-	-	98.5	
	2月末	10,411	△1.1	-	-	98.4	
	(期末) 2020年3月16日	9,823	△6.7	-	-	98.2	
第9期	(期首) 2020年3月16日	9,803	-	-	-	98.2	
	3月末	9,893	0.9	-	-	98.2	
	4月末	9,860	0.6	-	-	98.6	
	(期末) 2020年5月15日	9,855	0.5	-	-	98.8	
第10期	(期首) 2020年5月15日	9,835	-	-	-	98.8	
	5月末	9,915	0.8	-	-	98.9	
	6月末	9,964	1.3	-	-	98.4	
	(期末) 2020年7月15日	10,036	2.0	-	-	98.4	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

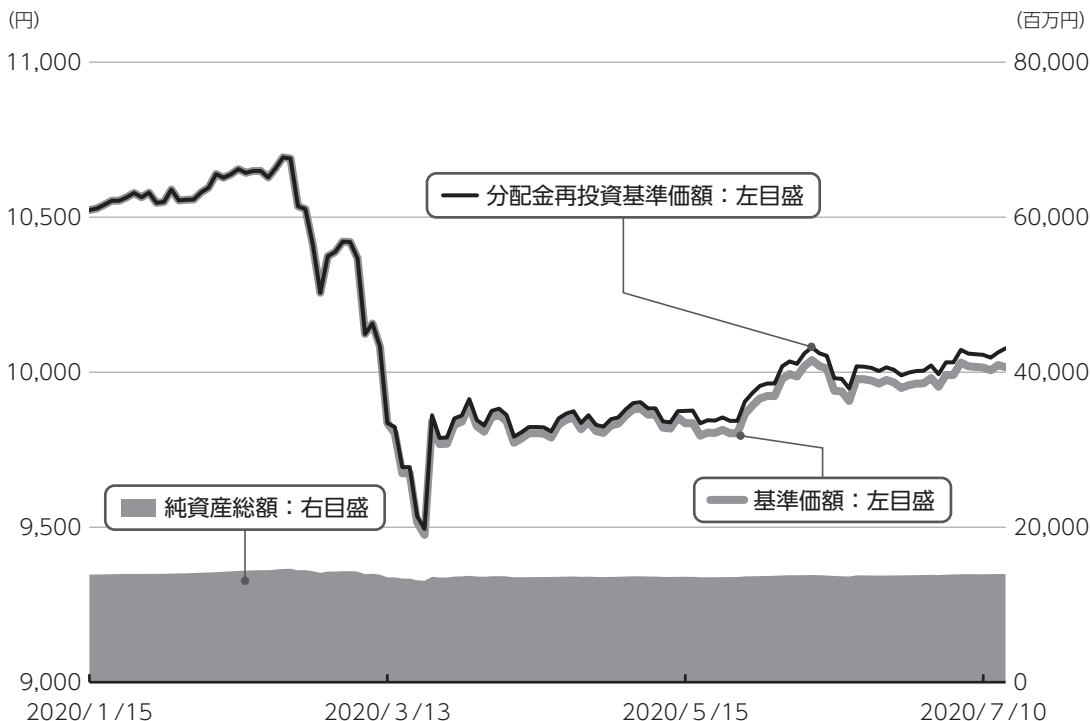
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

第8期～第10期：2020年1月16日～2020年7月15日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第8期首	10,523円
第10期末	10,016円
既払分配金	60円
騰落率	-4.2%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ4.2% (分配金再投資ベース) の下落となりました。

> 基準価額の主な変動要因

下落要因

先進国株式や国内株式などの下落が基準価額のマイナスに影響しました。

第8期～第10期：2020年1月16日～2020年7月15日

投資環境について

【株式】

日本を含む先進国および新興国の株式市況は下落しました。

2020年2月中旬までは堅調に推移したものの、その後は3月下旬にかけて新型コロナウイルスの感染拡大を受け、世界的な実体経済停滞に対する懸念が高まったことなどを背景に大幅に下落しました。その後反発したものの、当作成期を通してはいずれの市場も下落しました。

【債券】

海外先進国の債券利回りは低下しました。日本の債券利回りはほぼ横ばいとなりました。新興国の債券利回りは概ね上昇しました。

海外先進国では、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、世界的な実体経済停滞に対する懸念が高まったことなどを背景に投資家のリスク回避姿勢が高まったことや、主要中央銀行のハト派的な姿勢などを背景に低下しました。日本では、2020年3月上旬にかけては新型コロナウイルスの感染拡大を受け、世界的な実体経済停滞に対する懸念が高まったことなどを背景に投資家のリスク回避姿勢が高まったことや、主要中央銀行のハト派的な姿勢などを背景に低下しました。その後は上昇する局面もあり、当作成期を通してはほぼ横ばいとなりました。新興国では、スプレッドの拡大などを背景に概ね上昇しました。

【リート】

日本を含む先進国のリート市況は下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、世界的な実体経済停滞に対する懸念が高まったことなどを背景に下落しました。

【為替】

為替市場では、米ドルは円に対して下落、ユーロは円に対してほぼ横ばいとなりました。米ドルは、2020年3月上旬にかけて新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念から投資家のリスク回避姿勢が高まったことなどから、円に対して下落しました。その後、当作成期末にかけて上昇する局面もあったものの、当作成期を通しては米ドルは円に対して下落しました。ユーロは円に対して、欧州中央銀行（ECB）の追加緩和策などを背景に、経済回復期待が高まったことなどが上昇要因となった一方、新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念から投資家のリスク回避姿勢が高まったことなどが下落要因となり、当作成期を通してはユーロは円に対してほぼ横ばいとなりました。

【国内短期金融市場】

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2020年7月15日のコール・レートは-0.014%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ わたしの未来設計＜安定重視型＞ （分配コース）

円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）を通じて、日本を含む世界各国の株式、債券およびリートに投資を行い、利子・配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざした運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行いました。

（ご参考）

■ 資産構成

資産	組入比率	
	2019年12月末	2020年6月末
国内株式	9.7%	11.0%
先進国株式	20.2%	15.3%
新興国株式	1.2%	1.0%
国内債券	60.4%	64.9%
先進国債券	0.9%	0.1%
新興国債券	1.4%	3.7%
国内リート	2.7%	2.1%
先進国リート	1.0%	0.8%

- ・グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）に関する資料（評価対象日基準：当ファンドへの実質的な反映日）を基に作成しています。
- ・比率は投資先ファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・資産構成の「国内債券」には、為替ヘッジを行った「先進国債券」を含みます。

▶ グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (マイルド)

主として「国内株式」、「国内債券」、「国内リート」、「先進国株式」、「先進国債券」、「先進国リート」、「新興国株式」、「新興国債券」の8資産（以下「8資産」ということがあります。）に分散投資を行いました。なお、「国内債券」には、為替ヘッジを行った「先進国債券」を含みます。

最適と判断する基本資産配分比率に基づき、運用を行いました。また、基準価額の大幅な下落を抑えることをめざしました。基本資産配分比率の見直しは、原則として年4回行い、定量・定性の評価等を勘案し、8資産についてそれぞれの期待リターンとリスクを推計したうえで、目標リスク水準（年率標準偏差5%）において最も期待リターンが高くなると期待される8資産の組合せとして決定しました。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 投資顧問部からのアドバイスを受けた、三菱UFJアセット・マネジメント（UK）が運用を行いました。

投資先ファンドにおいて、2020年1月末に原則年4回となる基本資産配分比率の見直しを行い、2月にかけてリバランスを行い、先進国株式などの配分を増やす一方、新興国債券などの組入比率を減らしました。また、投資効率を鑑み、2月中に先進国債券、新興国株式、新興国債券などの一部の銘柄について入れ替えを実施しました。

その後、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、各ファンドの基準価額の大幅な下落を抑えるため、3月10日および3月13日に基本資産配分比率の見直しを行い、先進国株式や国内株式などの組入比率を大きく引き下げ、リスクを抑制したポートフォリオとしておりましたが、5月18日にリスク水準が統計的に正常な範囲内となったと判断し、実質的に通常時の基本資産配分比率に基づくポートフォリオへ見直しました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド
コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

なお、目標分配額を定め、隔月ごとに、安定した分配金の支払いをめざします。

- ・目標分配額は委託会社の予想に基づくものであり、実際の分配金額は目標分配額と異なる場合があります。
- ・実際の分配金額は投資収益にかかわらず決定されるため、分配金の一部または全部が元本取り崩しに相当する場合があります。

目標分配額は、基準価額水準や市場環境等をもとに、委託会社が原則として1年毎に決定します。

※基準価額水準を考慮しつつ、投資先ファンドの投資対象市場に関する定量・定性の中長期的な評価等を総合的に勘案して決定します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり、税込み)

項目	第8期 2020年1月16日～ 2020年3月16日	第9期 2020年3月17日～ 2020年5月15日	第10期 2020年5月16日～ 2020年7月15日
当期分配金（対基準価額比率）	20 (0.204%)	20 (0.203%)	20 (0.199%)
当期の収益	20	2	20
当期の収益以外	—	17	—
翌期繰越分配対象額	612	594	618

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ わたしの未来設計＜安定重視型＞ （分配コース）

引き続き、円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

▶ グローバル・ダイバーシファイド・ ファンド（マイルド）

引き続き、適切な基本資産配分比率の管理を通じて、目標リスク水準（年率標準偏差5%）を目指した運用を行う方針です。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2020年1月16日～2020年7月15日

1万口当たりの費用明細

項目	第8期～第10期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	34	0.337	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×(作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(11)	(0.110)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(22)	(0.214)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	34	0.339	

作成期中の平均基準価額は、10,080円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

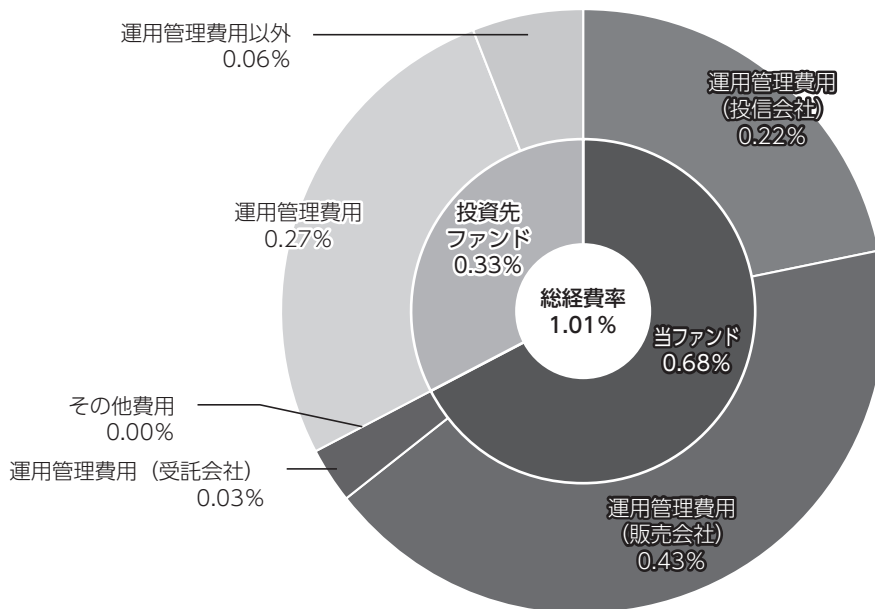
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.01%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.01
①当ファンドの費用の比率	(%)	0.68
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.27
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.06

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年1月16日～2020年7月15日)

投資信託証券

銘柄		第8期～第10期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (マイルド)	千口 82	千円 835,444	千口 9	千円 97,000

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年1月16日～2020年7月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年7月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第7期末	第10期末		
		口数	口数	評価額	比率
	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (マイルド)	千口 1,321	千口 1,394	千円 13,715,447	% 98.4
	合計	1,321	1,394	13,715,447	98.4

(注) 比率はわたしの未来設計<安定重視型> (分配コース) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第7期末	第10期末	
		口数	口数	評価額
	マネー・マーケット・マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 9

○投資信託財産の構成

(2020年7月15日現在)

項 目	第10期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 13,715,447	% 97.9
マネー・マーケット・マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	287,440	2.1
投資信託財産総額	14,002,896	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第8期末	第9期末	第10期末
	2020年3月16日現在	2020年5月15日現在	2020年7月15日現在
	円	円	円
(A) 資産	13,609,781,421	13,640,490,225	14,002,896,465
コール・ローン等	331,545,783	205,090,326	287,439,069
投資信託受益証券(評価額)	13,278,225,640	13,435,389,901	13,715,447,398
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	9,998	9,998	9,998
(B) 負債	81,512,613	47,840,516	58,234,354
未払収益分配金	27,599,907	27,641,472	27,843,900
未払解約金	37,866,550	5,044,132	14,769,792
未払信託報酬	15,972,751	15,086,018	15,549,775
未払利息	702	231	115
その他未払費用	72,703	68,663	70,772
(C) 純資産総額(A-B)	13,528,268,808	13,592,649,709	13,944,662,111
元本	13,799,953,765	13,820,736,125	13,921,950,015
次期繰越損益金	△ 271,684,957	△ 228,086,416	22,712,096
(D) 受益権総口数	13,799,953,765口	13,820,736,125口	13,921,950,015口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,803円	9,835円	10,016円

○損益の状況

項 目	第8期	第9期	第10期
	2020年1月16日～ 2020年3月16日	2020年3月17日～ 2020年5月15日	2020年5月16日～ 2020年7月15日
	円	円	円
(A) 配当等収益	71,164,132	4,151,892	63,736,322
受取配当金	71,175,231	4,166,015	63,752,916
受取利息	134	548	611
支払利息	△ 11,233	△ 14,671	△ 17,205
(B) 有価証券売買損益	△1,022,195,923	83,688,203	229,263,672
売買益	2,706,218	83,884,642	231,245,271
売買損	△1,024,902,141	△ 196,439	△ 1,981,599
(C) 信託報酬等	△ 16,045,454	△ 15,154,681	△ 15,620,547
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 967,077,245	72,685,414	277,379,447
(E) 前期繰越損益金	605,535,053	△384,672,823	△335,687,095
(F) 追加信託差損益金	117,457,142	111,542,465	108,863,644
(配当等相当額)	(212,036,926)	(220,580,133)	(233,796,061)
(売買損益相当額)	(△ 94,579,784)	(△109,037,668)	(△124,932,417)
(G) 計(D+E+F)	△ 244,085,050	△200,444,944	50,555,996
(H) 収益分配金	△ 27,599,907	△ 27,641,472	△ 27,843,900
次期繰越損益金(G+H)	△ 271,684,957	△228,086,416	22,712,096
追加信託差損益金	117,457,142	111,542,465	108,863,644
(配当等相当額)	(212,036,926)	(220,580,133)	(233,796,061)
(売買損益相当額)	(△ 94,579,784)	(△109,037,668)	(△124,932,417)
分配準備積立金	633,053,824	601,576,831	627,089,800
繰越損益金	△1,022,195,923	△941,205,712	△713,241,348

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 13,199,243,839円
 作成期中追加設定元本額 1,340,357,077円
 作成期中一部解約元本額 617,650,901円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0016円です。

②分配金の計算過程

項 目	2020年1月16日～ 2020年3月16日	2020年3月17日～ 2020年5月15日	2020年5月16日～ 2020年7月15日
費用控除後の配当等収益額	55,118,678円	3,435,076円	60,338,853円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円	-円	-円
収益調整金額	212,036,926円	220,580,133円	233,796,061円
分配準備積立金額	605,535,053円	625,783,227円	594,594,847円
当ファンドの分配対象収益額	872,690,657円	849,798,436円	888,729,761円
1万口当たり収益分配対象額	632円	614円	638円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円
収益分配金金額	27,599,907円	27,641,472円	27,843,900円

○分配金のお知らせ

	第8期	第9期	第10期
1万円当たり分配金(税込み)	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ(<https://www.am.mufg.jp/>)をご覧ください。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・上場投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式、債券およびリートに投資を行い、利子・配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざして運用を行います。 ・目標リスク水準は年率標準偏差5%とし、目標リスクあたりの期待リターンが最も高くなると想定される組み合わせになるよう資産配分比率を決定します。 ・市場環境の急変時と判断した場合には、比較的リスクの低い資産への投資比率を一時的に高める運用を行います。 ・円建て以外の債券に対して為替ヘッジを行い、円建債券の代替とする場合があります。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式、債券およびリートを投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として隔月分配を行う方針です。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はGLOBAL DIVERSIFIED FUND (MILD) (A SUB-FUND OF CAYMAN FD TRUST) AUDITED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE PERIOD FROM SEPTEMBER 5, 2018 (COMMENCEMENT OF OPERATIONS) TO SEPTEMBER 30, 2019版から抜粋して作成しています。

(1) 運用計算書

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）

(2018年9月5日～2019年9月30日)

	グローバル・ ダイバーシファイド・ ファンド（マイルド）
	円
投資収入：	
受取配当金（源泉徴収税控除後）	166,992,540
受取利息	976,456
その他収益	5,782,364
投資収入合計	173,751,360
費用：	
管理者・受託者報酬	10,329,218
監査報酬	1,984,620
保管費用	2,848,178
設立費用	774,196
運用受託報酬	27,183,585
その他費用	1,927,760
費用合計	45,047,557
投資純利益	128,703,803
実現利益（損失）及び未実現評価益（評価損）の変動：	
実現利益（損失）：	
証券投資	(14,772,751)
為替予約取引	309,338,658
外国為替取引	57,140,175
未実現純評価益（評価損）の純変動：	
証券投資	453,446,947
為替予約取引	40,680,765
外国為替取引	(86,268)
投資、デリバティブ、外国為替取引による純利益（損失）	845,747,526
運用による純資産の純増加（減少）額	974,451,329

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）

(2018年9月5日～2019年9月30日)

グローバル・
ダイバーシファイド・
ファンド（マイルド）

円

運用による純資産の純増加（減少）額：	
投資純利益	128,703,803
投資、デリバティブ、外国為替取引による実現純利益（損失）	351,706,082
投資、デリバティブ、外国為替取引による未実現評価益（評価損）の純変動	494,041,444
運用による純資産の純増加（減少）額	974,451,329
純増減額	
追加設定	17,063,068,829
一部解約	(574,000,000)
分配	(412,068,829)
純資産の純増減額	16,077,000,000
純資産の増減額	17,051,451,329
期首	—
期末	17,051,451,329

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資有価証券明細表

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）

(2019年9月30日現在)

資産	数量	コスト (円)	公正価値 (円)	純資産対比 (%)
Investments in securities, at fair value				
Exchange Traded Funds				
JAPAN				
ISHARES MSCI JPN MIN VOLT	340,699	626,687,531	611,554,705	3.59%
MAXIS J-REIT ETF	244,790	448,912,521	543,189,010	3.18%
MAXIS TOPIX ETF	709,570	1,185,121,761	1,167,952,220	6.85%
TOTAL JAPAN		2,260,721,813	2,322,695,935	13.62%
UNITED KINGDOM				
ISH EDG MSCI WLD MNVL USD A	142,522	725,633,577	786,634,537	4.61%
ISHARES CORE EURO GOVT BOND	271,500	4,248,010,679	4,291,009,762	25.17%
ISHARES CORE UK GILTS	410,224	777,199,039	791,099,748	4.64%
ISHR EDGE MSCI WRLD QLY FCTR	203,065	791,790,870	824,191,415	4.83%
TOTAL UNITED KINGDOM		6,542,634,165	6,692,935,462	39.25%
UNITED STATES OF AMERICA				
ISHARES CORE US REIT ETF	32,300	177,410,202	193,915,190	1.14%
ISHARES EDGE MSCI MIN VOL EM	10,900	69,593,118	67,253,019	0.39%
ISHARES JP MORGAN USD EMERGI	23,800	284,544,762	291,557,170	1.71%
ISHARES MSCI EMERGING MARKET	14,400	65,978,471	63,605,163	0.37%
ISHARES MSCI KOKUSAI ETF	222,700	1,615,452,969	1,647,364,592	9.66%
ISHARES US TREASURY BOND ETF	1,905,000	5,229,410,768	5,419,866,684	31.79%
TOTAL UNITED STATES OF AMERICA		7,442,390,290	7,683,561,818	45.06%
Total Exchange Traded Funds		16,245,746,268	16,699,193,215	97.93%
Total Investments in securities, at fair value		16,245,746,268	16,699,193,215	97.93%

Derivative Instruments - Assets

売通貨	買通貨	満期日	未実現評価(円) (損) 益	純資産対比 (%)	
Forward foreign currency exchange contracts					
EUR	34,846,000 JPY	4,145,785,427	10/29/2019	39,098,928	0.23%
GBP	5,643,000 JPY	758,967,699	10/29/2019	8,066,679	0.05%
Total Forward foreign currency exchange contracts				<u>47,165,607</u>	<u>0.28%</u>
Total Derivative Instruments – Assets				<u>47,165,607</u>	<u>0.28%</u>

Liabilities

Derivatives Instruments - Liabilities

売通貨	買通貨	満期日	未実現評価(円) (損) 益	純資産対比 (%)	
Forward foreign currency exchange contracts					
USD	47,938,000 JPY	5,163,378,011	10/29/2019	(6,484,842)	(0.04%)
Total Forward foreign currency exchange contracts				<u>(6,484,842)</u>	<u>(0.04%)</u>
Total Derivative Instruments – Liabilities				<u>(6,484,842)</u>	<u>(0.04%)</u>

マネー・マーケット・マザーファンド

《第31期》決算日2020年5月20日

[計算期間：2019年11月21日～2020年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第31期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第31期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
27期(2018年5月21日)	10,184	0.0	—	—	1,269
28期(2018年11月20日)	10,183	△0.0	—	—	1,882
29期(2019年5月20日)	10,183	0.0	—	—	1,464
30期(2019年11月20日)	10,183	0.0	—	—	1,636
31期(2020年5月20日)	10,182	△0.0	—	—	1,218

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	債券率
(期首) 2019年11月20日	10,183	—	—	—	—
11月末	10,183	0.0	—	—	—
12月末	10,183	0.0	—	—	—
2020年1月末	10,183	0.0	—	—	—
2月末	10,183	0.0	—	—	—
3月末	10,182	△0.0	—	—	—
4月末	10,182	△0.0	—	—	—
(期末) 2020年5月20日	10,182	△0.0	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

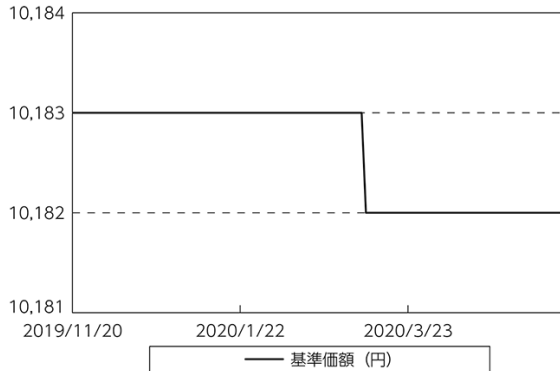
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2020年5月20日のコール・レートは-0.061%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

○今後の運用方針

- ・消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年11月21日～2020年5月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2019年11月21日～2020年5月20日)

その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	138,499,925	138,899,927

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月21日～2020年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年5月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 999,999	% 82.1

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2020年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 999,999	% 82.1
コール・ローン等、その他	218,249	17.9
投資信託財産総額	1,218,248	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	1,218,248,165
コール・ローン等	218,248,275
其他有価証券(評価額)	999,999,890
(B) 負債	648
未払解約金	244
未払利息	404
(C) 純資産総額(A-B)	1,218,247,517
元本	1,196,430,567
次期繰越損益金	21,816,950
(D) 受益権総口数	1,196,430,567口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,182円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,607,027,396円
 期中追加設定元本額 383,379,179円
 期中一部解約元本額 793,976,008円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0182円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ D C金利連動アロケーション型バランスファンド	369,410,948円
MUAMトピックスリスクコントロール(10%)インデックスファンド(FOF s用)(適格機関投資家限定)	185,063,976円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーパブルファンド>	79,936,815円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーパブルファンド>	75,057,997円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーパブルファンドA>	41,587,343円
三菱UFJ ターゲット・イヤール・ファンド2030(確定拠出年金)	40,467,267円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	20,075,917円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	15,671,669円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	14,313,901円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	11,916,657円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	10,781,250円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	10,766,608円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	10,715,809円
マネーパブルファンド(FOF s用)(適格機関投資家限定)	9,902,808円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	9,387,547円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,859,081円
MUAMトピックスリスクコントロール(5%)インデックスファンド(FOF s用)(適格機関投資家限定)	8,806,711円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム(毎月分配型)	6,879,079円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	6,643,326円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	6,336,371円

○損益の状況 (2019年11月21日~2020年5月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 25,344
受取利息	4,494
支払利息	△ 29,838
(B) 当期損益金(A)	△ 25,344
(C) 前期繰越損益金	29,362,496
(D) 追加信託差損益金	6,993,681
(E) 解約差損益金	△14,513,883
(F) 計(B+C+D+E)	21,816,950
次期繰越損益金(F)	21,816,950

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ /AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	5,899,118円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (毎月分配型)	5,548,198円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアループルコース> (毎月分配型)	5,114,733円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	5,056,177円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	4,489,124円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	4,349,768円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	3,899,063円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,683,862円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,511,426円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	3,308,438円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,156,977円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,542,269円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	2,308,140円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド (毎月決算型)	2,280,337円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	2,259,287円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,016,707円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,609,969円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	1,528,278円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	1,355,335円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	1,193,379円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,038,788円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	1,033,322円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	1,027,136円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	990,662円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	796,426円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	792,001円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	734,038円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	667,045円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	642,729円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	640,555円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	521,466円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円

三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	379,197円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	358,088円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	354,513円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	345,928円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	284,008円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	266,153円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	167,632円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	138,394円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	123,415円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	88,852円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	82,770円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	50,073円
テンプレートン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	30,438円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	10,814円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
合計	1,196,430,567円